

# 取り込め。

多文化共生事業

## ローカライズ研修会

「あそこのは『良い事例』だけど自分たちにはできない。」

そう思っている団体をサポートします。

「一歩先への進み方」を学んでみませんか？

長野県  
駒ヶ根市

栃木県  
鹿沼市

兵庫県  
西宮市国際交流協会

地元  
地域

日時：平成27年1月28日(水) 13:00 ~ 17:30 @ (一財)自治体国際化協会 1階会議室

《WORK SHOP》

優良事例のポイントを自らの地域に応用する(=ローカライズ)

# 《ローカライズとは？》 優良事例の良いところを自らの地域に応用すること

## Section 1 (13:00~13:40) ローカライズのポイント説明

### ローカライズする際の考え方を学ぶ

講師：(特活) 多文化共生マネージャー全国協議会 理事 高橋 伸行 氏

※参加者全員で受講

## Section 2 (13:50~15:40) 優良事例の地元での実践を考える

### テーマ別に優良事例を学び、 そのローカライズ方法を検討する

①それぞれの事例について事業担当者から優良事例たる秘訣・ポイントを聞く

②事前課題及び①での学びを基に、優良事例のポイントを地元で応用する方法を検討  
(「期待と課題の整理」及び事例のポイント導入のための「ロードマップ」(1年)づくり)

長野県  
駒ヶ根市

テーマ：日本語学習

事例：「こまがね日本語学習システム」

ファシリテーター：駒ヶ根市役所 林 光洋氏

栃木県  
鹿沼市

ファシテーマ：推進体制の整備

事例：「かぬま多文化共生プラン策定」

ファシリテーター：鹿沼市役所 柿沼 紀子氏

兵庫県  
西宮市国際  
交流協会

テーマ：災害時の外国人支援

事例：「災害時の外国人支援3市連携事業」

ファシリテーター：(公財)西宮市国際交流協会 下村 成子氏

実際の  
事業担  
当者は  
ファシリ

※テーマ別に班に分かれ、①を班毎に実施した後、②は参加者各自で実施

## Section 3 (15:50~17:10) シミュレーション

### 作成したロードマップをシミュレート

Section 2 で作成したロードマップの検証を通じ、ローカライズの実践をより具体的にイメージ

※各班で実施(ロードマップの選出は、各班のファシリテーターが実施)

## Section 4 (17:10~17:30) ふりかえり

日時：平成27年1月28日(水) 13:00~17:30 @ (一財)自治体国際化協会 1階会議室  
お申込方法：別添の申込書を tabunka@clair.or.jp (担当 小畑) までお送りください。

一般財団法人自治体国際化協会

多文化共生部多文化共生課 小畑あて

FAX: 03-5213-1742 TEL: 03-5213-1725

E-mail: y-obata@clair.or.jp

一般財団法人自治体国際化協会 多文化共生事業ローカライズ研修会  
参加申込書

団体名 :

申込代表者 :

電話 :

E-mail :

所属名	職名	氏名	研修会			交流会
			日本語教育	推進体制の整備	災害	
自治体国際化協会	主事	クレア 太郎	①	②	—	○

※1 「研修会」及び「交流会」のそれぞれへのご参加についてご記入ください。

※2 研修会は、参加希望のテーマ(日本語教育・推進体制の整備・災害)について、希望順に番号をご記入ください。その際、1つ又は2つのテーマにのみ参加を希望される場合は、希望順に1番又は2番までの数字をご記入ください。

※3 研修会への参加は、お席に限りがございますので、定員を上回る場合は先着順とさせていただきます。ご了承ください。

※4 研修への参加に当たっては、事前課題に取り組んでいただきます。事前課題の内容については、開催概要をご覧ください。

(事前課題 : A4用紙で1~2枚程度及び優良事例に関する事前配付資料の読了・理解)

備考

お申し込み期限 : 平成 27 年 1 月 9 日 (金)